

森林保全活動の実施について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、東日本大震災で失われた海岸防災林を取り戻すため、仙台市荒浜地区にて、クロマツの植樹・育成に取り組んでおります。

本取組みは、宮城県・仙台市との「みやぎ海岸林再生 みんなの森林づくり活動協定」に基づき、地域の防災力向上と、持続可能な社会の形成に寄与する活動です。

本年は、10月18日、植樹区画：七十七未来の森（約0.2ha）にて、行員による森林保全活動を実施し、クロマツの育成環境を良好に保つための環境整備を行いました。

当行はこれからも「環境方針」「復興支援方針」等に則り、クロマツが災害から地域を守り、海岸線の美しい景観を次世代に繋げていけるよう活動を継続して参ります。

以上

〔2018年：クロマツ1,000本を植樹〕

〔2025年：活動の様子〕



（関連するSDGs）



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ~もっと、ずっと、地域と共に。~」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

